

生まれ変わったよ！わたしたちの施設



市は、将来世代に大きな負担を残すことなく、持続可能な市民サービスを提供するため、「公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」を策定し、公共施設の管理をして

います。公共施設の管理方法と平成30年度に大規模改修工事を実施した「仙北地区活動センター」と「青山地区活動センター」について紹介します。

【問】資産経営課 ☎603-8007

石割さくらこ

盛岡の公共施設を効果的・効率的に管理する方法「アセットマネジメント」を紹介するため、岩手大の学生と共同で作成したキャラクターです。アセットマネジメントを紹介する漫画も市公式ホームページ公開中。ぜひご覧ください
【広報ID】1020220



1 公共施設の長期的な管理方法

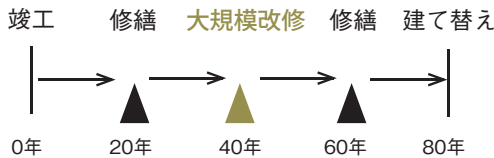
▶保有施設の見直し

- ①量の見直し…地域ごとに同じような使い方をしている施設を整理し、全体の施設保有数を縮減します。
- ②利用しやすさの見直し…大規模改修するとき他の施設と複合化するなど、地域で必要とされるサービスの提供を検討します。
- ③コストの見直し…適切な利用者負担や利用率にあった管理運営をしていきます。
- ④計画的な保全…損傷などが発生した後に修繕する「事後保全」から計画的に保全や改築などを行う「予防保全」に切り替え、施設の長寿命化を図ります。

▶計画的な修繕と建て替え

費用を抑えながら施設を長持ちさせるため、建物を80年使い続けることを目指し、新築後、おおむね40年目に大規模改修工事を実施します。

【計画のイメージ】



施設の損傷の予測や管理していく上での費用対効果を把握し、アセットマネジメントしています！



2 改修事例～仙北地区・青山地区活動センター～

1 基礎調査



まず、施設の状況を調査します。多くの施設は建てられてから数十年経過し、水漏れやひび割れなどが発生しています。これらを修繕し、さらに、つまづきやすい段差の解消や、耐震基準の対応などをふまえ、これからの利用者にとって使いやすい形を考えていきます。

仙北地区活動センターと青山地区活動センターは、平成28年度に調査を実施。基礎部分や外壁にひびなどの劣化や危険な屋外階段のほか、使い勝手が悪いためあまり使われていない部屋などがありました。



2 説明会

市から地域や施設利用者の皆さんに、改修工事について説明します。また、皆さんから、必要な部屋の広さや工事の進め方などについて意見をもらい、工事の内容を修正しながら、長く大切に使えるよう施設の将来を一緒に考えていきます。



平成29年度の、仙北地区活動センターや青山地区活動センターの説明会では、実際に次の意見がありました。

- ▶大ホールの椅子を運ぶのが大変なので、近くに収納するスペースがほしい。
- ▶隣の部屋を気にすることなく活動できるように、壁を防音化してほしい。
- ▶運動した後の休憩スペースを確保してほしい。
- ▶足腰の弱い利用者が多いので、和室を洋室にして椅子を置きたい。またエレベーターの設置を検討してほしい。
- ▶車の駐車スペースをもっと増やしてほしい。

表1 改修工事に向けて説明会を準備中の施設（一部）

施設名
巻堀出張所、就業改善センター、好摩地区公民館
砂子沢生活改善センター
玉山歴史民俗資料館
石川啄木記念館
太田地区活動センター

※各施設で工事の方針をまとめ、説明会の準備を進めています。説明会の開催日程は、決まり次第、市公式ホームページや町内会などを通じてお知らせします

せっかく直すからには長く大切に使ってほしい、誰もが使いやすい施設に考えています！

活発に意見が出されました！



3 平成30年度 改修工事・完成



説明会での意見を反映し、設計や工事に着手します。工事には1～2年程度の期間がかかります。その間は基本的には休館となるほか騒音などご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

仙北地区活動センター

平成30年6月から平成31年3月まで工事。エレベーターの設置や間取りの変更、駐車スペースの拡張を行いました。

利用者に聞きました！



ホールの照明がLEDになり、卓球の玉が今まで以上に見えるように。休憩室もできて、仲間とお茶を楽しみながら活動に打ち込んでいます。



仙北卓球会
桜庭綱彦さん

広く明るくなって会議がしやすくなりました。以前は階段を上るのに一苦労でしたが、今はエレベーターで無理なく3階に行ってます。廊下も広くなり、ベビーカーや用具の出し入れも楽になりました！



仙北地区民生児童委員協議会に参加した皆さん
左から鈴木治子さん・中山満子さん・近江静子さん・川村礼子さん

意見が反映されました！



仙北地区活動センターのエレベーター



生まれ変わった施設で、皆さんの利用をお待ちしています！

青山地区活動センター

平成30年6月から平成31年3月まで工事。和室から洋室への変更。モリーオ中央通教室を受け入れました。



畳の部屋がフローリングになり、傷んだ畳で服が擦れなくなりました。音響設備が整ったことで、快適に盛岡民踊を踊れています。



盛岡民踊研究会
会長 藤原真希子さん

館内全体の収納スペースが増え、ホールなども広くなりました。トイレも全て洋式になり、子どもも安心して利用しています。照明もより明るく、遠くの人々の笑顔を見ながら楽しくダンスをしています。



ダンスを楽しむ会の皆さん
左から岡崎トキさん・高橋サカエさん・天瀬りる子さん

表2 平成30年度に大規模改修を完了した公共施設

施設名
仙北地区活動センター
青山地区活動センター・青山支所・青山老人福祉センター
芋田地区コミュニティセンター
農民研修センター
山岸老人福祉センター・山岸児童センター
武道館
緑が丘小（屋内運動場）
厨川中（屋内運動場）

3 長く大切に使うために

今回紹介した大規模改修工事を、本年度は表3の施設で予定しています。この他にも、市内にある施設のトイレ便器の洋式化や小・中学校などへのエアコン設置などを進めています。



施設に必要な機能や今後の使い方について、一緒に考えていきましょう！

表3 本年度に大規模改修を予定している主な施設

施設名	工事予定期間
中央公民館	実施中～来年3月頃
サンライフ盛岡	実施中～12月頃
永井地域交流活性化センター ※現・都南勤労福祉会館	7月～来年3月頃
姫神地区振興センター	7月～12月頃
岩洞生活改善センター	7月～12月頃
飯岡児童センター※現・上飯岡児童センターと現・上飯岡児童センター飯岡分室を集約	7月～来年3月頃
大新小（校舎）	7月～令和4年3月頃

